

事業所名

児童デイサービス メロディ・ちゅーりっぷ

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

2025年 3月 20日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> 居場所作り（安らぎ） すべての人に愛を（愛） できないことはない、挑戦する（目的） 幸せにする、なる（幸せ） 					
支援方針	子供たちは褒められ、認められる事により自己肯定感を高めていきます。まずはスタッフとの信頼関係を築き、一人一人の良い所を伸ばし、お子様の心や感情の発達に合わせて「できるようになってほしい」さらに、お子様の「やってみたい」気持ちを大切にして、自分に自信が持てるように「褒めて伸ばす」をモットーに大切なお子様の成長に関わらせていただきます。					
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし			
プログラム	支援内容（5領域）					
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> 健康、安全な生活に必要な習慣に気付き、自分でしてみようとする気持ちが育つ。（健康・生活） 歌を歌ったり、簡単な手遊びや全身を使う遊びを楽しんだりする。（言語コミュニケーション） 親しみをもって日常の挨拶に応じる。（言語コミュニケーション） 					
リズム・音楽	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。（健康・生活） 音楽、リズムやそれに合わせた体の動きを楽しむ（運動・感覚） 					
運動活動	<ul style="list-style-type: none"> 周囲の子ども等への興味や関心が高まり、関わりをもとうとする。（言語コミュニケーション） 安全で活動しやすい環境での探索活動等を通して、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。（認知・行動） 自分の体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。（健康・生活） 					
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中で、年長児や職員等の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しんだりする。（人間関係社会性） 絵本や物語等に親しむとともに、言葉のやり取りを通じて身近な人と気持ちを通わせる。（言語コミュニケーション） 職員等とごっこ遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。（言語コミュニケーション） 					
制作活動	<ul style="list-style-type: none"> 水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。（運動・感覚） 生活や遊びの中で、興味のあることや経験したことなどを自分なりに表現する。（認知・行動） 日常生活や季節の行事などに興味や関心をもつ。（人間関係社会性） 					
食事・午睡・排泄	<ul style="list-style-type: none"> 食事や午睡、遊びと休息など、事業所における生活のリズムが形成される。（健康・生活） 身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、その習慣が少しずつ身に付く。（健康・生活） 便器での排泄に慣れ、自分で排泄ができるようになる。（健康・生活） 					
家族支援						
親子イベントを開催（運動会・クリスマス会等）・面談						
移行支援						
各市町村や各幼保施設、病院との連携						
地域支援・地域連携						
防災対策（防災訓練、避難経路の整備、災害時の相互協力体制の構築など）や市町村の災害研修受講、福祉フェスティバル、各市町村の施設利用						
職員の質の向上						
虐待防止、身体拘束の禁止研修会、防災訓練、火災訓練、不審者対策、事例検討研修						
主な行事等						
なつまつり、ハロウィンパーティ、クリスマス運動会、福祉フェスティバル						

事業所名

児童デイサービス メロディ・ちゅーりっぷ

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2025年 3月 20日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所作り（安らぎ） ・すべての人に愛を（愛） ・できないことはない、挑戦する（目的） ・幸せにする、なる（幸せ） 			
支援方針	子供たちは褒められ、認められる事により自己肯定感を高めていきます。まずはスタッフとの信頼関係を築き、一人一人の良い所を伸ばし、お子様の心や感情の発達に合わせて「できるようになってほしい」さらに、お子様の「やってみたい」気持ちを大切にして、自分に自信が持てるように「褒めて伸ばす」をモットーに大切なお子様の成長に関わらせていただきます。			
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	なし
プログラム	支援内容（5領域）			
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・安全な生活に必要な習慣に気付き、自分でしてみようとする気持ちが育つ。（健康・生活） ・歌を歌ったり、簡単な手遊びや全身を使う遊びを楽しんだりする。（言語コミュニケーション） ・親しみをもって日常の挨拶に応じる。（言語コミュニケーション） 			
リズム・音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。（健康・生活） ・音楽、リズムやそれに合わせた体の動きを楽しむ（運動・感覚） 			
運動活動	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の子ども等への興味や関心が高まり、関わりをもどうとする。（言語コミュニケーション） ・安全で活動しやすい環境での探索活動等を通して、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにする。（認知・行動） ・自分の体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。（健康・生活） 			
余暇活動	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、年長児や職員等の真似をしたり、ごっこ遊びを楽しんだりする。（人間関係社会性） ・絵本や物語等に親しむとともに、言葉のやり取りを通じて身近な人と気持ちを通わせる。（言語コミュニケーション） ・職員等とごっこ遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。（言語コミュニケーション） ・座学（学習）の定着を図る。（認知・行動） 			
制作活動	<ul style="list-style-type: none"> ・水、砂、土、紙、粘土など様々な素材に触れて楽しむ。（運動・感覚） ・生活や遊びの中で、興味のあることや経験したことなどを自分なりに表現する。（認知・行動） ・近隣の生活や季節の行事などに興味や関心をもつ。（人間関係社会性） 			
食事・午睡・排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・食事や午睡、遊びと休息など、事業所における生活のリズムが形成される。（健康・生活） ・身の回りを清潔に保つ心地よさを感じ、その習慣が少しずつ身に付く。（健康・生活） ・便器での排泄に慣れ、自分で排泄ができるようになる。（健康・生活） 			
家族支援				
親子イベントを開催（運動会・クリスマス会等）・面談				
移行支援				
各市町村や各幼保施設、病院との連携				
地域支援・地域連携				
防災対策（防災訓練、避難経路の整備、災害時の相互協力体制の構築など）や市町村の災害研修受講、福祉フェスティバル、各市町村の施設利用				
職員の質の向上				
虐待防止、身体拘束の禁止研修会、防災訓練、火災訓練、不審者対策、事例検討研修				
主な行事等				
なつまつり、ハロウインパーティ、クリスマス運動会、福祉フェスティバル				